

総合事業による農業振興・地域貢献

令和元年5月28日
(第9回通常総代会)

当JAにおいては、少子高齢化による農業者の減少や耕作放棄地の増加に伴い農業生産基盤の縮小が懸念され、地域の生活基盤の維持も危惧されています。

JAは、食と農を基軸に地域に根ざした協同組織として、総合事業による農業振興・地域貢献を行っています。総合事業を営むことで、JA事業の根幹である営農指導・販売・購買事業の充実・強化に繋がっています。

また、地域で農業を営み、地域に暮らす組合員皆様が力を合わせ、より良い地域社会を築くため活動することが「協同組合」の目的です。

当JAでは、地域の皆様のくらしと健康を守るため、移動販売車や移動金融店舗車を運行し利便性確保に努め、介護事業・子育て支援サービスの展開や交通安全教室を開催するなど、総合事業の強みを活かした活動により、地域の活性化に貢献しています。

JA北さつまでは、経営理念である「農業を振興し、食と農と水を守り、人づくり・組織づくりを通じて地域に信頼され、愛されるJAを目指す」ことを目的に、「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」「地域の活性化」を基本目標とした自己改革に取り組んで参ります。

【自己改革の重点取り組み】

1. 地域営農ビジョンの取り組み強化
2. コスト抑制・収入拡大対策の取り組み強化
3. 結集力強化戦略のための取り組み強化

【営農指導・販売事業の取り組み】

- 地域営農ビジョン品目の拡充
(現状：9品目⇒平成31年度：11品目)
- 担い手・法人サポートセンターと連携した出向く体制による声を聴く運動の強化
- 農業融資の選任渉外体制の整備
- 生産資材の品目集約による商品価格の低減
- 個別契約取引・買取販売の強化・拡大
- 子牛生産基盤の維持・拡大

【目的別積立金(過年度累積)】

自然災害積立金	30,000千円
畜産経営安定積立金	50,000千円

【農業振興関連費用】

畜産生産基盤強化対策資金	21,311千円
部会育成費・助成金等	10,580千円
他農業関連事業費用	45,377千円

【地域貢献関連費用】

イベント等(広報・教育含む)	10,163千円
人間ドック等助成金	4,663千円

総合事業による利益(平成30年度実績)
(単位：百万円)

